

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 12 月 12 日(2022.12.12)

【公開番号】特開 2022-118134(P2022-118134A)
【公開日】令和 4 年 8 月 12 日(2022.8.12)
【年通号数】公開公報(特許)2022-147
【出願番号】特願 2022-99324(P2022-99324)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

10

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 12 月 2 日(2022.12.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

所定の始動条件が成立することに基づいて図柄の変動表示を行い、該図柄の変動表示の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、
所定の遊技領域が形成される遊技盤と、
前記遊技盤において所定の発光部が前面に設けられる発光基板と、
当該遊技機の裏面側の少なくとも一部に設けられ、前記発光基板の後方に位置する透光部と、を備え、
前記発光部は、図柄が変動表示しているときと、図柄が変動表示していないときの何れにおいても発光可能であり、
前記発光基板には、前記発光部の光が漏光することが可能な孔部が設けられ、
前記透光部は、前記発光基板の孔部から漏光した光を透光するように設けられており、
さらに、前記発光基板の両面には、光反射効率を高めうる白色の塗膜が設けられる
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 2
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 2】

40

従来の遊技機は、遊技ホールに設けられる島設備に設置されるのが一般であり、具体的には、島設備の片面側に複数の遊技機が列を成して並ぶように設置されたり、島設備の両面側に複数の遊技機が列を成して並ぶように設置されることが知られている（例えば、特許文献 1 参照）。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 3
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 3】

50

【特許文献１】特開２０１４－１４７５４５号公報

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

しかしながら、従来の遊技機は、その裏面側に十分な工夫が施されておらず、利便性に改善の余地があった。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、裏面側を新たな態様にした遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

本発明は、

所定の始動条件が成立することに基づいて図柄の変動表示を行い、該図柄の変動表示の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

所定の遊技領域が形成される遊技盤と、

前記遊技盤において所定の発光部が前面に設けられる発光基板と、

当該遊技機の裏面側の少なくとも一部に設けられ、前記発光基板の後方に位置する透光部と、を備え、

前記発光部は、図柄が変動表示しているときと、図柄が変動表示していないときの何れにおいても発光可能であり、

前記発光基板には、前記発光部の光が漏光することが可能な孔部が設けられ、

前記透光部は、前記発光基板の孔部から漏光した光を透光するように設けられており、

さらに、前記発光基板の両面には、光反射効率を高めうる白色の塗膜が設けられる

ことを特徴とする。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明の遊技機においては、裏面側を新たな態様にして利便性を高めることができる。

10

20

30

40

50